

9/16 (金)	11:00 [アンタシアの魂]	13:00 [白雪姫]	15:00 [スカンゼんのやき]	17:00 [TOTTORI-KYOTO コエニエティダンスの 傑作]	19:00 [王女がダイ]	21:00 [スカンゼんのやき]
9/17 (土)	11:00 鹿野からぶら町歩き	13:00 [アンバロ小演劇 [まよふな]	15:00 [The Return・博覧]	17:00 [オブリビアと 影の一面]	19:00 [王女がダイ]	21:00 オープニングパーティー
9/18 (日)	9:00 のそいでみよ♪ 鳥の道徳(楽しみ、 じつじりの日本酒)	13:00 [オブリビアと影の一面]	15:00 [スカンゼんのやき]	17:00 [TOTTORI-KYOTO コエニエティダンスの 傑作]	19:00 [王女がダイ]	21:00 [スカンゼんのやき]
9/19 (月・祝)	10:00>16:00 かえっこパワール	11:00 おはなし上演 「きんぎょくわいせつ」	13:00 [The Return・博覧]	15:00 [The Return・博覧]	16:45 鹿野からぶら町歩き	18:00 [カクトベシパー お別れの挨拶]
9/20 (火)	9:30 吉田忠也の美意識+匠 の技-二つにのびる	13:00 [アンバロ小演劇 [まよふな]	15:00 [The Return・博覧]	16:45 鹿野からぶら町歩き	18:00 [カクトベシパー お別れの挨拶]	20:00 [剣を渡る旅]
9/21 (水)	9:00 日常を駆使して夢を 見る、遊ぶ、そして 楽しむ。	13:00 [アムトベシパー お別れの挨拶]	15:00 [The Return・博覧]	16:30 [土地・自傳]	18:00 [カクトベシパー お別れの挨拶]	19:30 [カクトベシパー お別れの挨拶]
9/22 (木)	9:00 投入案を目標して、切り 抜くつづきを題材に	13:00 [アンバロ小演劇 [まよふな]	15:00 [土地・自傳]	16:15 鹿野からぶら町歩き	17:00 [リトル・オックス・オブ ホース]	18:00 [リトル・オックス・オブ ホース]
9/23 (金・祝)	9:30 吉田忠也の美意識+匠 の技-二つにのびる	13:00 [アンバロ小演劇 [まよふな]	15:00 [The Return・博覧]	16:45 鹿野からぶら町歩き	18:00 [カクトベシパー お別れの挨拶]	20:00 [剣を渡る旅]
9/24 (土)	9:00 古代の遺跡で夢を人に 告げる	13:00 [アムトベシパー お別れの挨拶]	15:00 [The Return・博覧]	16:30 [土地・自傳]	18:00 [カクトベシパー お別れの挨拶]	19:30 [カクトベシパー お別れの挨拶]
9/25 (日)	9:00 投入案を目標して、切り 抜くつづきを題材に	13:00 [アンバロ小演劇 [まよふな]	15:00 [土地・自傳]	16:15 鹿野からぶら町歩き	17:00 [リトル・オックス・オブ ホース]	18:00 [リトル・オックス・オブ ホース]
9/26 (月)						
9/27 (火)						
9/28 (水)						
9/29 (木)						
9/30 (金)						
10/1 (土)	10:00 「秋の神楽に連つこう おしほの節歌」	11:00>15:00 [HIROSHIMA-HAPCH EON-二つの扉を開く 全開演会]	13:00 [LOVE & WAR]	15:00 [誕生門]	16:15 鹿野からぶら町歩き	17:00 [リトル・オックス・オブ ホース]
2 (日)	11:00 [アンタシアの魂]	11:00>15:00 [HIROSHIMA-HAPCH EON-二つの扉を開く 全開演会]	12:00 [アンタシアの魂]	13:00 [LOVE & WAR]	14:30 [アンタシアの魂]	15:30 [空中の渡し舟/「蓮」]

チケット・予約 (※料金は演目紹介のページをご覧ください。)

上演プログラム・おはなし上演
日時指定・全席自由
(当日は入場整理番号の順にご入場いただけます。)

【プレイガイド】での購入と、【予約】と、二つの方法があります。
【プレイガイド】公演前日までご購入いただけます。
鳥の劇場/とどろき文化会館/定有堂書店/今井書店吉成店
倉吉未来中心/今井書店倉吉店
米子コンベンションセンター/本の学校今井ブックセンター

【予約】 前日までにご予約ください。
ご予約順に入場整理番号をお取りします。
料金は公演当日、受付でお支払いください。

※当日券は即演の1時間前から販売します。
※未就学のお子さまのご入場は演目によってお断りすることがございます。

とっとり体験プログラム
ご予約ください。詳しいご案内をお送りします。
シンポジウム・レクチャー / 高校生による発表 / 鹿野ぶらぶら町歩き
無料、予約不要です。
パーティー
ご予約ください。料金は当日お支払いください。

すべてのご予約
電話:0857-84-3268 (鳥の劇場)
ウェブ:www.birdtheatre.org/engekisai/
電子メール:ticket@birdtheatre.org

チケット発売
7月16日(土)
10時より

送迎します (無料、要予約)
JR浜村駅~鳥の劇場間の送迎を行います。
時間等についてはお問合せください。

託児します (無料、要予約)
各上演プログラムに合わせて、鳥の劇場子どもルームで託児を行います。
※託児士手配の都合上、必ずご予約ください。ようお願い申し上げます。

鳥の演劇祭4 期間限定通貨(TORI)
〈500TORI〉×11枚組を5,000円で販売します。
演劇祭プログラム、鳥のカフェ、セレクトショップ、劇場周辺の飲食店などで、〈500TORI〉=500円として使えます。
※7月16日(土)より販売開始。200組限定。
※鳥の劇場での販売。

演劇祭を楽しんでいただくために

バリアフリーをめざします
障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡をください。

レンタサイクルします
自転車の貸し出しを行います。(有料)

おいしいコーヒー、それから食事も充実
コーヒーの達人まる達さんによる、香り高く味わい深いコーヒーが鳥のカフェの自慢です。今回は、更に鳥取市内の人気カフェ「cafe SOURCE」の協力を得て、地元の食材を活かした食事メニューを新提案します。演劇祭期間中は、お昼から夜までオープン。お芝居を観る前にも観た後も、是非ご利用ください。

セレクトショップを開きます
鳥の劇場スタッフが選んだ鳥取でしか出会えない「いい物」を県内全域から集めてご紹介。食べ物から、工芸品まで。ちょっと珍しい鳥グッズもあります。

ご宿泊について "鹿野"をはじめ、鳥取には温泉がたくさんあります。いろいろなお湯をお楽しみください。

- 鹿野温泉
□山紫苑 (0857)84-2211 www.sanshien.jp
□お宿彦彦 (0857)84-2411 www.yumehiko.co.jp (0120)61-0417
- 吉岡温泉
吉岡温泉旅館組合 (0857)57-0800 www.yoshiokaonsen.com
- 鳥取駅前・市街地(鳥取温泉)
鳥取市観光案内所 (0857)22-3318 www.torican.jp
- 浜村温泉
□旅風庵 (0857)82-0531 www.ryofuan.com

※連休は混雑が予想されますので、早めのご予約をおすすめいたします。
※「鳥の演劇祭問合せ窓口」でも、宿泊、送迎のご相談を承ります。遠慮なくお尋ねください。



会場(鳥の劇場・しかの心・鹿野往來交流館「童里夢」・議場劇場・特設野外劇場)へのアクセス
公演日はJR浜村駅と鳥の劇場の間を、車で送迎いたします。時間等についてはお問合せください。(無料、要予約)

●県内からお越しの場合
□JR
浜村駅を目指してください。駅から劇場までは、あらかじめ送迎をご予約いただくか、バス・タクシーをご利用ください。車で約15分かかります。
□自動車
会場近くに案内看板を設置します。
鳥取市中心部から約30分
鳥取空港から約20分
倉吉市中心部から約45分
米子市中心部から約1時間30分

●県外からお越しの場合
□JR
鳥取駅を目指してください。京都・大阪からはスーパーはくが、岡山からはスーパーいなばが便利です。
鳥取駅から浜村駅までは、山陰本線の米子方面行きで約25分です。
□高速バス
東京・大阪・神戸・京都・岡山・広島・福岡と鳥取の間で高速バスが走っています。バスは鳥取駅前に着きます。JRで浜村駅までお越しください。
□自動車
鳥取自動車道の鳥取ICを目指してください。鳥取ICから鹿野までは約20分です。
各都市から鳥取ICまでの所要時間の目安は下記の通りです。
大阪から約2時間30分(中国自動車道→国道373号→鳥取自動車道)
京都から約3時間(名神高速道路→中国自動車道→国道373号→鳥取自動車道)
岡山から約2時間30分(国道53号→鳥取自動車道)
□飛行機
東京・鳥取間を全日空が1日4往復運行しています。
鳥取空港からは車で約20分です。
連絡バスで鳥取駅まで移動し、浜村駅までJRを利用するという方法もあります。

ボランティアを募集します

『鳥の演劇祭』のお手伝いをしてくださる方を求めています。報酬はありません。演劇祭開催までの広報活動、劇場準備から、当日の会場運営にいたるまで、仕事の内容は様々です。経験は問いません。空いている時間を使って「演劇祭を盛り上げて楽しもう」という気持ちでご参加いただけるとうれしいです。

・活動期間:9月12日(月)~10月2日(日)
・ご都合の良い時間帯で結構です。短い時間でもOK。長期参加可能な方大歓迎。
・応募資格:高校生以上。経験は問いません。
・仕事内容:当日の会場受付、劇場内のカフェ手伝い、託児手伝いなど。
・応募方法:[氏名、年齢、性別、電話番号、メールアドレス]を鳥の演劇祭問合せ窓口(0857)84-3612、または、メール(volunteer@birdtheatre.org)でお知らせください。

主催:鳥の劇場運営委員会
共催:鳥取県 鳥取市 特定非営利活動法人鳥の劇場
協力:鳥取大学地域学部附属芸術文化センター NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会
株式会社ふるさと鹿野 株式会社サラベル鹿野
後援:鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 フランス大使館 東京日仏学院 フィンランド大使館
駐大阪大韓民国総領事館韓国文化院 プリティッシュ・カウンスル 新日本海新聞社 朝日新聞鳥取支局 山陰中央新報社
毎日新聞鳥取支局 読売新聞鳥取支局 産経新聞鳥取支局 日本経済新聞鳥取支局 中国新聞鳥取支局
NHK鳥取放送局 日本海テレビ BSS山陰放送 山陰中央テレビ 共同通信社鳥取支局 時事通信社鳥取支局
助成:文化庁国際芸術交流推進事業(国際フェスティバル)
第9回とっとり(鳥取県総合芸術文化祭)参加事業
[プログラム・ディレクター] 中島諒人(演出家/鳥の劇場芸術監督)

鳥の劇場運営委員会
会長 長尾裕昭(株式会社ふるさと鹿野代表取締役社長)
副会長 木谷清人(財団法人鳥取県美術館常務理事)
委員 谷口博文(谷口和紙株式会社代表取締役)
五島朋子(鳥取大学地域学部附属芸術文化センター准教授)
立立茂美(「本の学校」生涯読書をすすめる会代表)
松岡隆広(鳥取県文化観光局文化政策課長)
西村朋之(鳥取市企画推進部次長兼文化芸術推進課長)
中島諒人(演出家/鳥の劇場芸術監督)
監事 寛金啓介(山陰合同銀行千代水支店長)

鳥の演劇祭問合せ窓口(鳥の劇場運営委員会) / 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 鳥の劇場内
電話:(0857)84-3612 電子メール:engekisai@birdtheatre.org ウェブサイト:www.birdtheatre.org/engekisai/

豊かな歴史、自然、生活文化と世界の演劇が出会う

鳥の演劇祭4

"BIRD" THEATRE FESTIVAL TOTTORI 4

September 16th(Fri.) - October 2nd(Sun.) 2011
Main Venue : BIRD Theatre

(1812-1 Shikano Shikano-cho, Tottori City, Tottori Prefecture)
Tel:0857-84-3268 www.birdtheatre.org/engekisai/

2011年9月16日(金)~10月2日(日)
主会場:鳥の劇場
鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話 0857-84-3268

鳥取県鳥取市鹿野町は、400年の歴史を持つ、小さいけれど美しい城下町です。
この町中に、5ヶ所の劇場をつくり、フランス、フィンランド、韓国、イギリスそして日本国内から
選りすぐった舞台15作品を上演します。関連企画も満載です。
鳥取の魅力を体験する「とっとり体験プログラム」、子どものためのプログラムや
シンポジウム、レクチャー、ショップなどなど。地域の未来について
楽しみながら考える場を、ご来場のみさんといっしょにつくりましょう。
(プログラム・ディレクター 中島諒人)

鳥の劇場 [鳥取] **鹿野往来交遊館「童里夢」**


誰もが知っているグリム童話の物語とおなじみの登場人物たち。しかし、舞台上には誰も見たことのない世界が繰り広げられます。

『白雪姫』～グリム童話「白雪姫」より

構成・演出:中島諒人

9月16日(金) 19:30-17日(土) 13:00

料金:大人2,500円 / 4歳～高校生1,000円



9月17日(土)上演後にアフタートークがあります

BIRD Theatre Company TOTTORI
Snow White - from Grimm's Fairy Tale "Snow White"

カーン国立演劇センター [フランス] **鳥の劇場** [劇場]


「アルルの女」の作者としても知られるドーデ原作の同名絵本を舞台化した作品。寓意に満ちた、美しく毒をはらんだ世界が展開されます。

『スガンさんのやぎ』

作:ジャン・ランペール=ヴィルド、ステファヌ・ブランケ
原作:アルフォンス・ドーデ 演出:ジャン・ランペール=ヴィルド

9月16日(金) 21:00-17日(土) 15:00-18日(日) 15:00

料金:大人2,500円 / 小学生～高校生1,000円 ※対象年齢7歳以上



COMEDIE DE CAEN - National Dramatic Center of Normandy
Mr. Seguin's Goat - How was I ever able to live in there?

とりっとダンス / ロスホコス - 明倫体育振興会ダンス部 [鳥取/京都] **劇場劇場**


「鳥の演劇祭」と京都芸術センターでの「Dance 4 All」から生まれた二つのダンスグループ。今、対決!

『TOTTORI-KYOTOコミュニティ・ダンスの祭典』

【とりっとダンス】 作・振付・演出:坂本公成 振付・演出:とりっとダンス
【ロスホコス】 作・振付・演出:ロスホコス 演出協力:山田珠実 協力:初音館スタジオ

9月17日(土) 17:00-18日(日) 17:00

料金:大人1,500円 / 中学生500円 / 小学生無料



TORITTO DANCE / Los Hokos - Dance Club from the Meirin Sports Council
TOTTORI - KYOTO - A festival of community-dance

SPAC-静岡県舞台芸術センター [静岡] **特設野外劇場**


世界11カ国20都市で上演された宮城演出のギリシャ悲劇を、鹿野の夜空のもとご堪能ください。

『女王メデア』

原作:エウリピデス / 台本・演出:宮城隼

9月17日(土) 19:00-18日(日) 19:00

料金:大人2,500円 / 中学生500円 / 小学生無料
※少雨決行(荒天により中止する場合は、開演2時間前に決定いたします)



Shizuoka Performing Arts Center
MEDEA

パペット・シアター・センター “ブイ” [フィンランド] **しかの心**


ミハエル・エンデの童話をもとにした人形劇です。美しい影絵と心温まる物語をお楽しみください。

『オフェリアと影の一座』

演出・舞台美術:イダ・ヴァンタヤ

9月18日(日) 13:00-19日(月・祝) 17:00

料金:大人2,500円 / 4歳～高校生1,000円



Puppet Theatre Centre Buoy
Ophelia and The Theatre of Shadows

平田オリザ+石黒浩研究室(大阪大学&ATR石黒浩特別研究室) [大阪] **劇場劇場**


話題のアンドロイド演劇が鳥取に! ロボットと人間の俳優が語り合い、関わり合い、両者にとっての「生」と「死」を問いかけます。

『アンドロイド演劇『さようなら』』

脚本・演出:平田オリザ
テクニカルアドバイザー:石黒浩(大阪大学&ATR石黒浩特別研究室)

9月23日(金・祝) 13:00-24日(土) 13:00-25日(日) 13:00

料金:大人1,000円 / 中学生500円 / 小学生無料



Oriza Hirata+Shiguro Laboratory (Osaka University & ATR Hiroshi Ishiguro Laboratory)
Android-Human Theater "Sayonara" (good-bye)

劇団ノトル [韓国] **鳥の劇場** [劇場]


韓国・江原道で活動する劇団ノトルの代表作。プレヒトの叙事詩「死んだ兵士の伝説」をもとにした作品です。

『The Return -帰還-』

脚色・演出:ウオン・ヨンオ

9月23日(金・祝) 15:00・24日(土) 15:00

料金:大人2,500円 / 中学生500円 / 小学生無料



Nottle Theatre Company
The Return

チェルフィッチュ [神奈川] **鹿野往来交遊館「童里夢」**


昨年に続いて登場のチェルフィッチュ。演劇のみならず、ダンス界にも衝撃を与えた作品です。

『ホットペッパー、クーラー、そしてお別れの挨拶』

作・演出:岡田利規

9月23日(金・祝) 18:00-24日(土) 19:30-25日(日) 19:00

料金:大人2,500円 / 中学生500円 / 小学生無料



chelfitsch
Hot Pepper, Air Conditioner, and the Farewell Speech

鳥の劇場 [鳥取] **特設野外劇場**

力強く繊細な語り、美しい舞台、そして小気味良い太鼓の響き。生の舞台の魅力を存分に味わえる鳥の劇場の代表作です。

『剣を鍛える話』

作:魯迅 翻訳:竹内好 演出:中島諒人

9月23日(金・祝) 20:00-30日(金) 19:30

料金:大人2,500円 / 中学生500円 / 小学生無料
※少雨決行(荒天により中止する場合は、開演2時間前に決定いたします)



BIRD Theatre Company TOTTORI
Forging the Swords

劇団こぶく劇場 [宮崎] **しかの心**


宮崎を拠点に活動する劇団こぶく劇場の新作。劇作家・演出家・永山智行の世界を二人芝居でお届けします。

『土地 / 自傳』

構成・演出:永山智行

9月24日(土) 16:30-25日(日) 15:00

料金:大人2,500円 / 中学生500円 / 小学生無料



Theatre company cofuku-gekijo
The soil/Autobiography

くらっぶ [奈良] **しかの心**


知的障がいのある俳優たちが主体となって上演する演劇創作グループ「くらっぶ」の新作。芥川龍之介の傑作『羅生門』を読み解きます。

『羅生門』

原作:芥川龍之介 構成・演出:もりながまこと

9月30日(金) 15:00-10月1日(土) 15:00

料金:大人1,500円 / 中学生500円 / 小学生無料



clap
Rashomon

マレビトの会 [京都] **劇場劇場**


原爆資料館に着想を得た「展覧会」形式の上演で、「ヒロシマ」、そして韓国の「もうひとつのヒロシマ」を取り上げます。

『HIROSHIMA-HAPCHEON:二つの都市をめぐる展覧会』

演出:松田正隆

10月1日(土) 11:00～15:00・2日(日) 11:00～15:00

料金:大人2,500円 / 中学生500円 / 小学生無料
※チケットは2日間有効。上演中は、いつでも何回でも入場が可能です。



marebito theater company
HIROSHIMA-HAPCHEON: Doubled Cities in Exhibition

のこされ劇場 [福岡] **鹿野往来交遊館「童里夢」**


北九州市の商店街にある劇場を拠点とするのこされ劇場は、韓国の演劇人と共に作り上げた作品です。

『LOVE & WAR』

構成・演出:市原幹也

10月1日(土) 13:00-2日(日) 13:00

料金:大人1,500円 / 中学生500円 / 小学生無料



Remnant Theater
LOVE & WAR


ブートワークス・シアター [イギリス] **鳥の劇場** [中庭]

移動可能な「Black Box」の中で、観客1人のために上演が行われます。日本初上陸のパフォーマンス!

『ブラックボックス』

『リトル・ボックス・オブ・ホラーズ』 10月1日(土) 17:00-18:00・20:30 ※対象年齢14歳以上
『アンダルシアの箱』 10月2日(日) 11:00-12:00・14:30

料金:無料 ※1回に観劇できるのは1人です。上演時間は5分。各開始時間から6～12回上演します。



Boothworks Theatre
The Black Box-Little Box of Horrors / Une Boite Andalouse

エルヴィ・シレン [フィンランド] **鳥の劇場** [劇場]

フィンランドで1970年代から活躍する振付家・エルヴィ・シレンの作品を、二本立てで上演します。日本初演です。

『空中の渡し守』 / 『道』

振付:エルヴィ・シレン

10月1日(土) 19:00・2日(日) 15:30

料金:大人2,500円 / 中学生500円 / 小学生無料



各回上演後にアフタートークがあります

ZODIAK THE FINNISH INSTITUTE IN JAPAN
企画協力:NPO法人ジャパ・コンテンポラリーダンスネットワーク(JCDN) 助成:SEIBUNKA セゾン文化財団

とっとり体験プログラム

鳥取の自然や文化、人の魅力を体感していただく好評企画です。今回は鳥取の素晴らしい「海」「山」「食」「歴史」を、隅々までご堪能ください。

料金:大人 1,500円
小学生～高校生 500円(小学生の方は保護者同伴をお願いいたします)

のぞいてみよう! 青いとどりの海のなか

9月18日(日) 9:00～12:30

定員:20名 ※小学生高学年以上

案内:素もぐり写真家「鳥取BLUE」中谷英明

本日開店!鳥の酒場で楽しむ、とどりの日本酒

9月18日(日) 21:00～22:30

定員:30名 ※20歳以上

案内:谷本酒店 谷本暢正

吉田璋也の美意識+匠の技+とどりの民藝

9月23日(金・祝) 9:30～12:15

定員:20名 ※中学生以上

案内:財団法人鳥取県民芸術館常務理事 木谷清人

古代の遺跡で弥生人に思いをはせる

9月24日(土) 9:00～11:30

定員:25名

案内:鳥取県埋蔵文化センター青谷調査室 原田将弘ほか

投入堂を目指して、切り立つがけを登れ!

9月25日(日) 9:00～12:00 ※雨天中止

定員:15名

案内:旬彩工房三徳山ガイド 山田長政

"炊飯器の神様"に聞こう! おいしさの秘密

10月1日(土) 10:00～12:00

定員:25名

案内:K・ラボ主宰 下澤理如

高校生による発表

鳥の劇場では上演活動の他に劇場で、あるいは鳥取県内の学校へ出かけて、ワークショップを続けてきました。2010、11年には「トヨタ子どもとアーティストの出会い」鳥取地区事務局となり、小学校一校、高等学校二校で新しい「出会い」を試みています。高校での成果をご観いただけます。

『日常を脚本にしてみよう 創る、読む、すこし演じる』

9/24(土) 18:00 **鳥の劇場** [スタジオ]

出演:鳥取県立鳥取緑風高等学校国語課ドラマ講座選抜生徒
講師:大岡淳(劇作家・演出家)
料金:無料

『吹奏楽でジャズの世界を感じてみよう 小さな編成だからできること』

10/2(日) 17:00 **鳥の劇場** [スタジオ]

出演:鳥取敬愛高等学校吹奏楽部
講師:森下滋(ジャズピアニスト・作曲家)
料金:無料

他にも鹿野町内のいろいろな場所で、マジック・大道芸・紙芝居・おはなし会などを行います。

※「子どものいちにち。」の詳細はウェブ、別チラシをご参照ください

シンポジウム・レクチャー

レクチャー『参加する学びを考える ～共生せざるを得ない社会と出会って～』

9月25日(日) 17:00～ **鳥の劇場** [スタジオ]

講師:河宿俊文(青山学院大学大学院社会学部学術研究科教授)
料金:無料

シンポジウム

『芸術による社会的包摂—その実践と未来—』

9月30日(金) 16:30～ **鳥の劇場** [スタジオ]

パネリスト: 播磨靖夫(財団法人たんぼの家理事長)
竹川俊夫(鳥取大学地域学部地域政策学准教授)
福森伸(社会福祉法人太陽会入所支援施設しょうぶ学園施設長)
井手添敬子(NPO法人「楽」理事長・福祉美容師)
松本佳久子(音楽療法士・武庫川女子大学音楽部講師)

進行:五島朋子(鳥取大学地域学部附属芸術文化センター准教授)
料金:無料

レクチャー『北川フラムさんに聞く、芸術祭の未来』

9月30日(金) 21:30～ **鳥の劇場** [スタジオ]

講師:北川フラム(アートディレクター)
料金:無料

「子どものいちにち。」 9月19日(月・祝)

ストーリーテリング、紙芝居、読み聞かせ、おもちゃの交換プログラム「かえっこバザール」。子どもが楽しめるプログラムを集めた、とっておきの一日です。鹿野の町をぶらりと歩きながら、さまざまな物語に出会ってください。おはなしを聞いてポイントがたまれば、おもちゃと交換することもできます。17時からはフィンランドの人形劇「オフェリアと影の一座」の上演もあります。

■おはなし上演

二人のストーリーテラーがおはなしの世界へご案内します。ろうそくを灯して聞くおはなし、観客も一緒に参加するおはなし、色々なおはなしを楽しんでいただきます。

9月19日(月・祝) 11:00～14:00～ **鹿野往来交遊館「童里夢」**

※2回のプログラムは内容が異なります
出演:末吉正子 / 真嶋朋枝
料金:大人500円 / 高校生以下無料

■かえっこバザール

ポイントを集めておもちゃの交換・オークションを行います。

9月19日(月・祝) 10:30～16:00 **下町公民館**